

平成 31 年第 3 回中津川市教育委員会（定例会）議事録

日 時 平成 31 年 2 月 19 日（火） 午後 1 時 30 分～

場 所 にぎわいプラザ 4-1 会議室

出席委員 教育長 本多 弘尚
委 員 小栗 仁志 田島 雅子 林 由美 三尾 和樹

事務職員 早川事務局長・小木曾教育次長（兼）学校教育課長・大塚事務局次長（兼）施設計画推進対策監・末木事務局次長（兼）教育企画課長（兼）施設計画推進室長・大巾文化スポーツ部長・丹羽文化スポーツ部次長・岩井教育研修所長・丹羽幼児教育課長・足立子育て政策室長（兼）子育て支援センター所長・山下発達支援センターつくしんぼ所長（兼）発達支援センターどんぐり所長・林阿木高等学校事務長・池戸生涯学習スポーツ課長（兼）少年センター所長（兼）勤労青少年ホーム所長・野村文化振興課長（兼）市史編さん室長・二村図書館長（兼）蛭川済美図書館長・青木文化スポーツ部統括主幹（併）中央公民館長・西尾鉱物博物館長

会議日程 1 開 会
2 前回議事録の承認
3 教 育 長 報 告
4 議 事
5 閉 会

日程	議 事	件 名	結 果
第 1	議第 4 号	中津川市議会（定例会）に提出する議案の意見について	承認

■教育長 ただいまから平成 31 年第 3 回中津川市教育委員会を開催します。

日程第 2、前回議事録の承認につきましては、回議とします。

続きまして日程第 3、教育長報告をします。1 月 23 日の教育委員会以降の出席行事等を中心に報告いたします。

1 月 24 日は西幼稚園、山口幼稚園へ教育長訪問で伺いました。同日、教育評価委員会にて今年度の教育委員会の事業評価をしていただきました。25 日は東濃地区教育長会に出席、29 日は教頭会、31 日は神坂幼稚園へ教育長訪問、また同日、伊勢市との給食交流があり、教育委員さん方にも参加いただきました。伊勢産のサバとアオサのみそ汁を神坂小学校の子どもたちとともにおいしくいただきました。2 月 1 日は教育長会の研修視察で大阪の萱野小学校というところの発表会に参加しました。6 日は校長会、7 日は都市町村教育長会合同冬期研修会に出席しました。15 日は幼稚園職員の方との懇談会に参加しました。

今後の主な予定ですが、19 日、今日は保育園の保育士さんとの懇談会、25 日から 3 月定例市議会が始まります。3 月 1 日は阿木高校の卒業式、5 日は中学校の卒業式、25 日は、小学校の卒業式となっております。教育委員さん方には小中学校の卒業式にて告辞をお願いしたいと思いますのでよろしくお願いします。

私からは以上です。

次に、事務局及び文化スポーツ部からそれぞれ報告をお願いします。早川事務局長、お願いします。

■事務局長 それでは前回以降の主な出席行事等について、報告します。

1 月 24 日に教育評価委員会が開催されました。1 月 29 日は教頭会がありました。31 日は神坂幼稚園の教育長訪問、お昼は伊勢市との給食交流試食会が開かれました。教育委員の皆様もご参加ありがとうございました。また、子ども子育て会議を開催し、子ども子育て支援事業計画のニーズ調査や坂本こども園の進捗などを報告しました。2 月 1 日はすご技中津川プロジェクトの文部科学大臣表彰を市長に報告しました。6 日は校長会がありました。12 日は臨時教育委員会を開かせていただきました。15 日は職員組合幼稚園部会と教育長さんの懇談があり、出席しました。

今後の予定です。本日 19 日、夜は保育園部会と教育長さんの懇談会が開かれます。22 日に教頭会があります。また株式会社ジェイ・ケイ・ドウ・トラベル様が発達支援センターつくしんぼに 20 万円の寄附をくださるとの事で受領する予定です。25 日から市議会 3 月定例会が開かれます。この初日に補正予算と坂本こども園の工事請負契約について審議、承認をいただく予定です。28 日に校長会が予定されています。3 月 5 日は市内各中学校で卒業式が予定されていますので、よろしくお願いします。

事務局長からは以上です。

■教育長 大巾文化スポーツ部長。

■文化スポーツ部長 それでは文化スポーツ部に関わる、主な行事や事業について報告します。

1月24日、教育評価委員会が開催されました。1月25日、米国レスリング協会と2020年東京オリンピック事前合宿に関わる協定調印のため市長と丸山中津川市レスリング協会長が訪米され、調印式が27日に行われました。同じく25日、文化財防火デーに伴う消防署の火災防ぎょ訓練が常盤座で行われました。2月1日、文教民生委員会による所管事務調査が行われ、「歴史文化遺産の現状と今後の活用について」説明しました。2月5日、国際交流事業検討委員会が開催されました。2月8日、図書館運営協議会が開催されました。2月13日、社会教育委員の会兼公民館運営審議会が開催されました。2月17日、中津川市郷土かるた競技大会が開催されました。2月18日、2019 F C 岐阜キックオフパーティーが岐阜市で開催されました。

今後の予定ですが、2月21日、若者と市長の懇談会が開催されます。2月22日、博物館協議会が開催されます。2月23日、第49回林八郎杯卓球大会が開催されます。2月25日、平成31年第1回中津川市議会定例会が開会されます。3月3日、第67回吉例歌舞伎大会が東美濃ふれあいセンターで開催されます。

以上です。

■教育長 ただいまの報告につきまして、ご質問等ありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 米国レスリング協会との調印式が報告書では27日になっていますが、25日ですか。

■教育長 大巾文化スポーツ部長。

■文化スポーツ部長 25日に訪米して協定の調印式が27日にあったということで、報告書には27日と記載しています。

■教育長 ほかにございますか。

三尾委員。

■三尾委員 文化スポーツ部の2月21日の若者と市長との懇談会ということで、若者というのはどういう方々が出られるのか教えてください。

■教育長 大巾文化スポーツ部長。

■文化スポーツ部長 主に大学生で、中京学院大学の学生と市長との懇談会が予定されています。

■教育長 そのほかありますか。

ないようですので、日程第 4、議事に入ります。

議事日程第 1 議第 4 号「中津川市議会（定例会）に提出する議案の意見について」説明をお願いします。末木事務局次長。

〔 事務局から資料に基づき説明 〕

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見がありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 弓道場廃止について。弓道場を廃止してからの市民への影響の説明はありましたが、なぜ弓道場を 3 つ廃止するかの説明がありませんのでお願いします。

■教育長 池戸生涯学習スポーツ課長。

■生涯学習スポーツ課長 概要の改正の背景と理由のところ、マスタープランというのを市で策定しています。マスタープランに基づき、施設の維持管理費を削減するということで、各施設の削減計画があります。市内に弓道場が 6 つありますので、各 6 弓道場の分会長と役員の方へ市の財政状況等説明をしました。また、今後市の維持管理費が莫大にかかるため、マスタープランに基づいて、施設の縮小、統廃合を進めたいということで意見交換をし、6 つから 3 つへという提案をし、どの施設を廃止するかということは、弓道の関係者と一緒になって進めてきました。その中で、坂下、付知、福岡の弓道場を廃止して、位置関係や大会ができる規模のしっかりした施設ということもあり、中津川、加子母、川上を残すということで、ご理解をいただいて一緒になって進めてきたものです。

■教育長 田島委員。

■田島委員 マスタープランに基づいていろいろなところを削減しようという中で、弓道にスポットが当てられたのはなぜでしょうか。

■教育長 池戸生涯学習スポーツ課長

■生涯学習スポーツ課長 弓道だけでなく、プール、グラウンド、体育館等いろいろあり、その中でまずは弓道から取り組もうということで内部的に話をして、弓道関係の方とまずは取り組んできたところです。

■教育長 小栗委員。

■小栗委員 質問です。今の答弁にもあったようにとりあえず弓道場からということで、今後はほかの施設もマスタープランに則って進んでいくのでしょうか。

■教育長 丹羽文化スポーツ部次長。

■文化スポーツ部次長 以前、マスタープランを作った担当課長だったので全体のことをお話します。中津川市全体で 650 施設あり、集中と選択、スクラップアンドビルドということで、古いもの、または借地があるもの、そういったものを早く解消していくことが維持管理経費の削減になるという取り組みです。今回、弓道場をなぜと言われるところですが、借地の問題もあります。それと施設の老朽化もあったので、まず、手がけられるところからということで始めています。一つこういった事例を作ると次々と進んでいけるのではないかということで、まずそのいい事例を今回作れたという感想を持っています。今後、グラウンド、プール、体育施設の中でも体育館、これは老朽化が進んでおり、昭和 40 年代に造られた施設もあります。こういったものを計画的に考え、環境整備を行っていかないと中津川のスポーツが振興していかないということで、しっかり計画を作って取り組んでいきたいと考えています。

■教育長 そのほかご質問、ご意見ありますか。

小栗委員。

■小栗委員 廃止した後どういうふうにするのかという質問をしようかと思っていたのですが、借地ということで、今後もそういった施設が出てくるかと思うのですが、廃止して返すというか戻すという流れになるのでしょうか。

■教育長 池戸生涯学習スポーツ課長

■生涯学習スポーツ課長 借地は当然解体して現状復旧して返すことになります。現在、付知、福岡、坂下は廃止するということですが、付知と福岡の分会から、まだ施設としては使えるということで、暫定的に、すぐ 3 月で廃止ということではなく、自分たちで維持管理をし、まだ数年使いたいという要望を受けていますので、今はその方向で動いています。

■教育長 ほか、いかがでしょうか。

田島委員。

■田島委員 35 ページの小学校、中学校を貸し出しているという欄で、たとえば多目的室とかワークスペース、音楽室、調理室、パソコン室を貸し出しているということ、私はあまり知りませんでしたので、この利用状況を教えてください。もしもこれが昼間に使えるなら、たとえば民生児童委員の会議は、どうしても民生児童委員は児童の方がちょっとなおざりになっている部分がありますので、学校を使って会議ができると学校に触れるということができるので、非常に有り難いと思ってこれから提案していきたいと思います。意見です。

■教育長 池戸生涯学習スポーツ課長。

■生涯学習スポーツ課長 利用者は平成 29 年度の実績で、川上小学校の音楽室が

228 人、南小学校の調理室が 60 人、多目的室が 634 人、第二中学校のワークスペースが 3,420 人です。ワークスペースは卓球教室を行っておりますので利用人数が多くなっています。利用できるのは夜間と土日祝日のみで授業中は利用できません。

■教育長 田島委員。

■田島委員 もう一つ質問です。坂下の総合体育館を坂下中学校が中学校の体育館として使っておられるということですが、これは坂下中学校が使用料を支払っているのでしょうか。

■教育長 末木事務局次長。

■事務局次長 坂下にある体育館を中学校で使用するに関して、学校側から使用料をお支払いする状況ではありません。その維持管理については社会体育の方で面倒をみていただいています。

■教育長 そのほかいかがでしょうか。

ないようですので、2 つ目の「工事請負契約の締結について」説明をお願いします。末木事務局次長。

〔 事務局から資料に基づき説明 〕

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見がありましたらお願いします。

三尾委員。

■三尾委員 勉強不足で申し訳ありません。競争入札というのは具体的にどういふふうにして田口建設に決まるのか、簡単に教えてください。

■教育長 末木事務局次長。

■事務局次長 今回行った指名競争入札というのは、中津川市に工事を受注しますと登録してある業者の中から、この施設の規模等を勘案した中で、いくつかの業者をこちらから指名して契約金額の札を入れていただく方式です。札を入れていた中で基本的には一番安い業者を契約相手方とするといったものです。

■教育長 そのほかありますか。

小栗委員。

■小栗委員 先ほどの説明の中で、今回建設主体工事と、その他の分離発注をされたということですが、何か基準というものがあるのですか。

■教育長 末木事務局次長。

■事務局次長 金額等で特に基準を定めてないと考えていますが、一般的に小さな規模だと建築も電気も機械もすべてまとめた形で請負契約をするのですが、施設の

規模が大きくなったとき、分離することで工事のスピードを速めるということもあって、中津川市では建築規模の大きなものについては以前からこういった方式が採られています。

■教育長 ほかにご質問等ありますか。

田島委員。

■田島委員 今、登録をしている会社が入札できるという話を聞いたのですが、これは全部中津川市の会社ですよね。よその大きな会社は中津川市には登録していないのでしょうか。

■教育長 末木事務局次長。

■事務局次長 入札参加への登録は市内の業者だけでなく県内あるいは県外の業者も登録しています。4 ページに入札結果を添付していますが、その下に選定理由が記載してあります。建築一式のA級、B級、C級とありますが、工事費の高いものはA級、低いものはB、Cというふうに、金額で分けていますが、A級に登録されている市内に本店を置く業者で技術員がおり、そして工事実績がある業者を今回の工事では選定したということです。

■教育長 田島委員。

■田島委員 市内の業者ということで理想的だと思います。設計が中津川市外のところでしたので、これも中津川市外の有利なところになるのかなと思っておりましたので、中津川で働いている方々がたくさんこども園に従事してくださるということとは大変嬉しいことだと思います。

■教育長 そのほかいかがでしょうか。

ないようでしたら 3 つ目、「平成 30 年度中津川市一般会計補正予算のうち教育に関する事務に係る部分」について説明をお願いします。末木事務局次長。

〔 事務局から資料に基づき説明 〕

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見がありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 いよいよエアコン工事が始まるということですが、いつから始まりですか。日本中でエアコン設置が行なわれるということで、業者等の確保の目途は立っているのでしょうか。

■教育長 末木事務局次長。

■事務局次長 エアコン工事は、国の交付金を受けて行うのが大半です。保育園と

高校は国の交付金はありませんが、国の交付金が、先ほど補正予算でも説明しましたが、それに加えて追加で交付しようというお話をいただいています。その金額がどれぐらいか分かりませんが、それについてもこちらは手を挙げていますので、それを受けて、国の承認を受けて工事にかかる予定です。4月上旬には工事にかかりたいと考えています。そして、6月末を目途に保育園、幼稚園、夏休み終了までに小学校、9月末までには中学校、高校という予定で考えています。業者は日本全国こういった工事が行われるということでこちらにも心配しているのですが、現在エアコンなどのメーカーあるいは市内の電気業者、管工事の業者などからも随時情報を受けており、材料あるいは人の確保について関係機関と調整をしております。また組合等に関してもこちらから事業推進についてお願いをしていく予定です。

■教育長 田島委員。

■田島委員 最初に聞いていた補助金と違ってくるということで、結局何%いただけるかはまだ不明ということですね。

■教育長 末木事務局次長。

■事務局次長 先ほどの説明は個別でしたのでトータルが分かりづらいとは思いますが、今回補正に上げた保育園、調理場まで含めると、設置する部屋としては362の教室、調理場の部屋になります。事業費がおよそ13億3千万、そのうち国の交付金は1億4千万余という予定です。このエアコンに関しては、国の交付金がかかったお金に関してどれだけということではなくて、基準の単価が決まっており、教室の面積1㎡に対して2万3千円、その3分の1が国の交付金として交付されます。実質かかる費用は1㎡当たり6万円ぐらいかかると見込んでいます。事業費についておよそ3分の1、さらにその3分の1ということですので、事業費に対してはかなり少ない。どれだけ追加交付されるか分かりませんが、あまり期待できないと思っております。

■教育長 ほかにございますか。

小栗委員。

■小栗委員 歳入の2、3、4のところで、備考欄にブロック塀という表記があるんですが、これは冷暖房に係るブロック塀ということですか。

■教育長 末木事務局次長。

■事務局次長 これは平成30年度に限り創設された交付金です。大阪でのブロック塀による事故、あるいは全国的な猛暑に対応するための措置としてこういった名前の交付金が平成30年度に限り設けられました。それを市としては使っていくということです。

■教育長 そのほかどうでしょうか。

三尾委員。

■三尾委員 歳入の合計が約 13 億、歳出が 14 億ぐらいですけど、1 億円ぐらい歳出が予定として多い感じを受けますが、これは赤字と捉えていいですか。

■教育長 末木事務局次長。

■事務局次長 歳出に対する特定の財源が歳入の方に計上されております。従いましてこの差額は一般的には一般財源といいますが、市民の納めた税金等をあてにしていく、あるいは国から交付される地方交付税を財源としてあてにしているというものです。

■三尾委員 ありがとうございます。よく分かりました。

■教育長 ほかにありますか。

三尾委員。

■三尾委員 表記上のことですけど、43 ページの①の備考のところですけど、そこだけ円の単位のところを見ていただくと、千円単位のところが 1 円単位で表してあるのは何か意味があるのでしょうか。

■教育長 末木事務局次長。

■事務局次長 この表全体が千円という表でありながら円という表示をしております。これは間違いですので、千円単位が正しいものです。申し訳ございません。

■教育長 ほかにありますか。

では補正予算はよろしいですか。

それでは次に 4 の「平成 31 年中津川市一般会計予算のうち教育に関する事務に関する部分」について説明をお願いします。末木事務局次長。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 教育委員会事務局分のところについてご意見、ご質問伺いたいと思います。

田島委員。

■田島委員 47 ページ、歳出の遠距離通学事業でスクールバス運行委託料とはどういうものですか。

■教育長 末木事務局次長。

■事務局次長 スクールバスは、市がスクールバスを保有して直営で運行しているもの、民間に運行委託をしているものがあります。やさか地区で運行委託をしており、川上、あるいは山口から坂下中学校へ通う子どもたちが乗る北恵那交通の路線バスをスクールバスとして運行委託しています。それは路線バスを兼ねていますの

で一般の方も乗れます。また、上野方面、福岡の下野に近い栴の湖の地域もスクールバスを運行していますが、ここは朝の登校時を民間のバス会社に委託、下校時は市で運行するコミュニティーバスに乗って帰ってもらいます。

■教育長 ほかにご質問、ご意見ありますか。

田島委員。

■田島委員 小学校運営事業の小学校嘱託等職員賃金、それと中学校運営事業で中学校嘱託等職員賃金というのがあります。働き方改革に伴っての事務の人員だと聞いたのですが、間違いですか。

■教育長 末木事務局次長。

■事務局次長 それぞれの運営事業にある嘱託等職員賃金は、学校に配属している用務員の賃金です。先ほど校務支援システムの話をしました、岐阜県統一して行う校務支援システムにのってやりますという説明をしました、これはその賃金ではなく、特にここに大きく表記はしてないですが、使用料ということで学校運営事業の予算に含まれています。

■教育長 ほかによろしいですか。

田島委員。

■田島委員 49 ページの小学校教育扶助事業と中学校教育扶助事業で、要保護、準要保護の手当が上がったという話をされました。要保護、準要保護の児童が増えたのかと思ったのですが、上がったということで喜ばしいのですが、民生委員をしていると、「あなたが見た感じはその方はどうですか」ということで申請書が出てくるのですが、明らかにその収入では絶対家が維持できないという収入を出してきて申請をされるのです。そんなことはありえないのではないかと私たちは思うのですが、それは民生委員としては何も言えない。そこまで追求することができない。その背景には、多分親や祖父母からの扶助が入っていて、それで生活をしっかりしているという部分があると思います。でもそれはなかなか追求することができない部分です。本当に困って頑張っている親もおられるわけですし、難しいことではあると思いますが、大切な税金ですので、実態の調査をできるだけ詳しく把握していただけると有り難いと思います。

■教育長 小木曾教育次長。

■教育次長 そういった調査やコメントについても廃止したらどうかという考えをお持ちの民生委員の方もありましたが、学校長サイドから見ると、学校だけでは地域のようなや家庭のようなすが分からない。収入は市で調べることはできますが、本当の生活のありのままの姿は民生委員でなければ分からないし、多方面から見るという意味でも、他市では省略しているところもありますが、中津川市では面倒では

ありますが慎重に行っていこうと思っています。担当者も、もしだめな場合も、一件一件理由を添えて、お電話等で「こういう理由で対象になりません」と丁寧に対応しているところです。今後この形を維持していきたいと思っています。

■教育長 そのほか。

小栗委員。

■小栗委員 48 ページの新福岡小学校の詳細設計業務。期間が平成 32 年で 2 年という話ですが、2 年かけて詳細設計していくということですか。

■教育長 末木事務局次長。

■事務局次長 詳細設計業務には、主に学校の建物の基本設計、そして詳細設計という実施設計の 2 つが含まれています。連続性をもたせて行おうということで平成 32 年度までの 2 カ年で一括して契約を行なっていきたいと考えています。

■教育長 田島委員。

■田島委員 52 ページの子育て支援事業の歳出で、ファミリー・サポート・センター運営委託料等ですが、ファミリー・サポート・センターの利用率が、子育てに関する利用率と高齢者支援の利用率と比べると、子育て支援の方が割合が少ない現状を把握しているのですが、これはこちらからだけ委託料を出しているのでしょうか。ほかにも出しているところがあるのでしょうか。

■教育長 足立子育て政策室長。

■子育て政策室長 ファミリー・サポート・センター事業は、現在子育て支援部分と介護部分を子育て政策室が担当となって行なっています。したがってこの予算の中には双方の委託料が含まれています。なぜ介護ということですが、当初おそらくダブルケアという考えがあったのだと思います。子育て家庭の中で、子育ての支援を受けたい人と、なおかつ親と同居している人については、介護の負担も負わなければならないようなケースがあるのではないかという考えがあったと思います。したがって、最初の頃は国も介護部分はファミリーサポート事業に入っていました。途中で国は介護部分は事業から抜いてきたのですが、中津川市ではそれをずっと続けている経緯があります。今後は、高齢支援の担当課と現在打ち合わせをしており、将来的には分けたいと思っています。

■教育長 田島委員。

■田島委員 長年の疑問でもありました。進展するといいと思っています。

■教育長 三尾委員。

■三尾委員 48 ページ、新福岡小学校の詳細設計業務と委託料ですが、具体的な業務はどういうことをされるのですか。というのは、限度額が高いというか、32 年度 8 千万円、31 年度 4 千万円弱です。設計だけでこれだけかかるということですか。

■教育長 末木事務局次長。

■事務局次長 内容としては主に基本設計と実施設計の2つの業務ですが、31年度には地盤調査や測量業務も含まれています。地盤調査と測量業務の委託料は約700万円です。工事費自体が10億円以上を超える大きな事業ですので、工事費の金額から考えると妥当な金額だということで、市の建築住宅課のアドバイスもいただきながら予算計上あるいは債務負担行為の設定をしています。

■教育長 ほかによろしいですか。

ないようでしたら、文化スポーツ部の予算にいきます。池戸生涯学習スポーツ課長。

〔事務局から資料に基づき説明〕

■教育長 質問、ご意見ありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 53ページ、こどもの夢推進事業で、いだてん関連事業等とありますが、どんな事業ですか。

■教育長 池戸生涯学習スポーツ課長。

■生涯学習スポーツ課長 現在放送させているNHKの大河ドラマの「いだてん」に登場する可児徳さんは中津川出身です。私どもも今回のこの大河ドラマで可児徳さんの功績を知ることができました。箱根駅伝の第1回は、現在の筑波大学が優勝していますが、そのときの監督です。また、アメリカ留学中にドッジボールを日本へ持ち帰って広めたということで、可児徳さんの功績を称え、子どもたちに可児徳さんを知ってもらおうということと、子どもたちの体力向上、小学校の交流を目的に、6月にドッジボール大会を行う計画をしています。その事業です。

■教育長 田島委員。

■田島委員 タイムリーな企画を打ち出してくださってありがとうございます。今年末までせいぜい利用して中津川のピーアールをお願いします。

■教育長 田島委員。

■田島委員 ホストタウン事業は、この間市長がアメリカに行って調印された事業ですが、7月に合宿に来るんですね。これは使用料のようなものが発生するのでしょうか。

■教育長 池戸生涯学習スポーツ課長。

■生涯学習スポーツ課長 東美濃ふれあいセンターを拠点に練習を行い、使用料は当然発生します。現在体育協会が指定管理で管理していますので、その部分は市の

持ち出しも出てくると思います。

■教育長 田島委員。

■田島委員 分かりました。中津川のピーアールがしっかりできる事業ということですね。もう一つ、市民一人 1 スポーツ推進事業は、3 年前ぐらいに始まり、進捗状況はどうでしょうか。また、何か目標があるのでしょうか。たとえば市民一人 1 スポーツをやり始めた人が何人に達したとか、そういう目標を作ってやっているものでしょうか。

■教育長 池戸生涯学習スポーツ課長。

■生涯学習スポーツ課長 平成 27 年にスポーツ推進計画を作り、その当時成人で 1 週間に 1 日以上スポーツを行なっている方が 31.2%とアンケート結果が出ています。再来年度の 32 年度にまたアンケートを実施する予定ですが、その時点で 50%を目標に事業を展開しています。

■教育長 田島委員。

■田島委員 50%という目標ということですが、私はスポーツを 1 週間に 1 度どころでなく全然やっていません。私に働きかけがないのですがどういうことでしょうか。

■教育長 池戸生涯学習スポーツ課長。

■生涯学習スポーツ課長 この推進計画を作るとき、市民が一番取り掛かりやすいスポーツは何かということで、まずはウォーキング、ジョギングだろうと考えました。市内の体育協会が 15 支部あり、その支部に 28 年度から 31 年度までの間にウォーキングコースを設定しようということで進め、今年度までに 12 支部設定できる見込みです。来年度は 3 支部できる予定です。体育協会、健康推進員も一緒になってコース設定を考えて、コースをイベント等行事で活用していただくということで今働きかけています。体育協会のニュースや広報でも事業に取り組まれているところは周知をしてみえるところですが、田島委員の南地区は来年度設定する予定で、設定後周知していきたいと考えています。

■教育長 小栗委員。

■小栗委員 ウォーキングコースを市内で作るという話が当初からあり、今半ばという話ですが、今できているところもあるわけですね。私はどこにどういうコースがあるかも全く知らないですし、あれば子どもと行ってみようと思いますが、広報に載っているかというと載っていないし、広報等があるともっと活用できるのかなと思います。そのスタート地点に行くと矢印があり、それを辿っていくと最終的にゴールがあって何キロ歩けるとか、そういうイメージをしているのですが、もう少しピーアールをしていただけると有り難いと思います。それをピーアールして使っ

てもらうことが市民一人 1 スポーツにつながると思います。広報をしても私が見逃しているだけかもしれませんが、もっとピーアールしていただけると有り難いと思います。意見です。

■教育長 田島委員。

■田島委員 確かに広報も分かりにくいところがたくさんありますし、地域の温度差もたくさんあるような気がします。たとえばスポーツ推進委員がすごく頑張っている方々を連れていろいろな事業に参加しているところもあれば、スポーツ推進委員が一度も出てこないような区もあると思います。そういう温度差があるということをしっかし把握して進めていただきたいと思います。

■教育長 ほかにご意見ありますか。

林委員。

■林委員 今のはとてもいい取り組みだと思います。うちの家族は朝歩いています。万歩計を持っていて、今日は何歩だったというのを喜びにしています。季節によってここだと今こんな素敵な景色がありますとか、こんな花が咲いていますということをもし知ることができたら、毎日同じコースじゃないところに行ってみるのもいいと思います。そうやって歩いていることが、自分の健康管理だけど、今日は何歩歩いたというのがとても嬉しく喜びとなる。たくさん歩けたらすごく嬉しくて報告したくなる気持ちを、どこかに登録したり、歩く仲間に報告できる場所を作ったりすると思います。ネットのようなものも工夫されたいと思います。

質問です。体育施設維持管理事業ですが、1 年間の増減はそんなに大きくないですが、8 千万近くのお金が毎年動いていますので、施設の維持管理で、たとえば平成 30 年度は、どの施設でどのくらいお金がかかったか、来年度はどういう予定だということを教えていただきたい。

■教育長 丹羽文化スポーツ部次長。

■文化スポーツ部次長 今手持ちに資料がないのですが、今年 5 月ぐらいまでに施設白書のようなものを文化スポーツ施設だけでも出そうかと思っています。これは使用料の改正に伴い、現在いくらぐらい毎年かかっている、利用者数が何人で収入がどれぐらいか、収入率などを見ていただく資料を作成途中です。また見ていただきたいと思います。

■教育長 そのほかどうでしょうか。

小栗委員。

■小栗委員 ここで話すことじゃないかもしれませんが、阿木交流センターに着工しているということで、阿木交流センターもそうですし、坂本のこども園、今後改修する文化会館、文化会館は改修なので意味合いが違うかもしれませんが、災害時

の避難所になり得るところの対策がどれぐらいされているのか。そういうことも含めて設計されていると思いますが。学校では第一中学校がそうですね。トイレやエネルギー等、災害時のいろいろな工夫がされている。昨年中津川市でも台風で停電がありました。温暖化の影響やいろいろな要因はあると思いますが、これからも災害が増えていくことが予想されます。そういったことも含めて新しいものを造らないと、結局何かあったときに分かっていたのにやってなかったのということにならないように対策をしっかりとやっておかないといけないと思います。どこも公共の施設は避難所になり得るので、その辺がもしやってないなら、そこをしっかりとやった上で完成させることが必要だと思います。対応とか、検証もしていただきたいと思います。

■教育長 丹羽文化スポーツ部次長。

■文化スポーツ部次長 小栗委員が言われたとおりだと思います。阿木交流センターはマンホールトイレという直接マンホールに落とすトイレの設置、ガスヒートポンプや太陽光、駐車場の確保等、阿木地域の避難所となり避難される方を想定して使いやすいような工夫を設計の段階から組み込んでいます。また、文化会館は、普段から言われていますが、トイレの活用が悪いという点があります。災害拠点となる中津川市役所があり、広域な応援隊が来るとそういった方が寝泊まりする場所になるということも想定し、ホールの設計も広めな椅子なども考えて取り掛かっています。

■教育長 末木事務局次長。

■事務局次長 教育委員会の関係では坂本こども園がこれから工事に入ります。今丹羽次長から申し上げた阿木交流センターのような地域の拠点の避難所とは若干ずれるかもしれませんが、坂本のこども園も避難所の指定になる予定です。最低限の機能として停電時の太陽光発電、非常用発電機を配備する予定です。

■教育長 そのほかいかがでしょうか。

それでは全体にかかわってご意見、ご質問ありましたらお願いします。

ないようでしたら、議第4号については承認ということでよろしいでしょうか。

議第3号「中津川市議会（定例会）に提出する議案の意見について」は、原案通り承認いたします。

これで本日の議事は終了しました。委員の皆さん、ありがとうございました。

事務局から次の開催日程についてお願いします。末木事務局次長。

■事務局次長 次回は間隔があまり開きませんが平成31年3月5日火曜日13時30分からにぎわいプラザ4-1会議室で開催します。よろしくお願いします。

■教育長 次回は3月5日火曜日13時30分からですのでお願いします。

以上で平成 31 年第 3 回中津川市教育委員会を終了といたします。お疲れさまでした。

〔 閉 会 （午後 3 時 3 5 分） 〕